《令和４年度苦情案件》

1）　令和４年４月１６日(土)　ひだまりの丘　本部に匿名メール

〈内容〉

・（以下メール文）三つ編みの先生。何度か公園で会ったことがありますが絶対に挨拶しません。今日は道で会って園児が挨拶してくれたのに先生はガン無視で感じ悪いです。こちらは園に関係ない人間ですが他の先生はしてくれるのに残念です。

〈対応・改善策〉

・メールの内容を全職員に周知。当該保育者に園外活動では園児の安全に配慮するとともに、近隣住民への挨拶・対応を指導した。

2）　令和４年 12 月７日(水)　降園時に保護者と面談

〈内容〉

・① 11 月 8 日の午睡時に布団が濡れた。その時は担任から「オムツがずれていた為、布団が濡れてしまった」との説明を受けた。しかし翌日、他の職員から「オムツを履かせ忘れた」との説明を受けた。職員の話す内容が異なることへの不信感。

・②１２月１日(木)、連絡ノートに［（前日）他児の名前が記載してあるオムツを履いて帰宅した］との記載。担任が事実確認をした際に「他児のオムツを履いていたものの、他児が使用したオムツを履いたわけではない」と担任が話したことに不信感。

〈対応・改善策〉

・担任の対応に不備があったことを改善・指導し降園時に園長と担任で謝罪。この件を全職員に周知し適切な保護者対応を各々が出来るように指導した。

3）　令和５年３月２７日(月)　連絡ノートに記載

〈内容〉

・保育者の子どもに対する態度の悪さについて。子どもが保育者に「さよなら」と挨拶をしたが、笑顔なく背を向けられた。

〈対応・改善策〉

・３月２７日降園時に保護者と当該保育者に詳細の事実確認をし保護者に再度謝罪をした。子ども・保護者に対し常に丁寧に関わるように職員全員に周知徹底した。